

まつもと じゅん 松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

平成19年8月11日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



8月号
2007年
No.54

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

こういうときだからこそ、「改革」の旗を高く掲げます!

参院選の敗北。でも、私はひるみません

参院選の結果は、私たち自民党にとって極めて
厳しいものとなりました。自民党議員の一人とし
て、有権者の皆様のご期待に応えられなかった
ことをお詫び致します。

今後、国会運営は難しい局面を迎えることにな
りますが、同時に私は、「改革」に関しては少し
もひるむことなく、その実現に邁進する覚悟を新
たにしています。そのための手立ては、すでに先
の国会で講じているのです。



▲「改革を止めてはならない」小泉前総理も
駆けつけた選挙活動でした

例えば、「年金問題」では、社会保険庁改革関連法が成立しました。社保庁は解体され、2010年に
透明性の高い非公務員型の日本年金機構に移行します。また年金時効停止特別措置法で、記録不備によ
る年金支給の時効が撤廃されました。皆さんに大変心配をおかけしている未確認の年金記録5000万口
の統合は、今後1年以内の完了を目指して急ピッチの作業が続いています。

事務所費に端を発した「政治とカネ」の問題でも、政治資金規正法が改正されました。1政治家に1
団体のみ認められている資金管理団体の5万円以上の経常経費支出には領収書の添付が義務付けられた
のです。そして総理の指示により、さらなる改正も検討されます。

さらに教育関連3法の成立で、10年ごとの教員免許更新制の導入など「教育再生」の基盤ができま
した。公務員制度改革関連法では、省庁による天下りの斡旋が禁止され、公務員の再就職は内閣府に設
ける「人材バンク」に一元化されることになりました。

皆さんには国会終盤で相次いだ強行採決の印象だけを強く残すことになってしまい、こうした改革法
の中身を十分にお伝えできなかったことを申し訳なく思います。もちろん“法律ができたから終わり”
なのではなく、今後、その法律に魂を入れていくことが私たちの務めです。

それは、皆さんに今、強く求められている「格差」の解消のためにも最も必要なことだと思います。
自民党に対する逆風は、私自身にとっての試練です。そのときは原点に帰る。こういうときだからこそ、
私は改革の旗をしっかりと高く掲げたいと思います。

松本議員の国会レポート ④③

平成19年

【7月4日(水)】

- 午後4時 ●中田宏横浜市長と会談
- 午後6時 ●川口より子決起集会
- 午後6時30分 ●神奈川県病院薬剤師会
夏季合同懇親会
- 午後9時30分 ●麻生外務大臣、森英介・岩屋毅
両代議士との懇親会

【7月11日(水)】

- 午前10時 ●横浜市幹線道路網建設促進協議会の
要望行動
- 正午 ●為公会選対本部打ち合わせ
- 午後3時 ●日本薬剤師連盟・都道府県薬連盟
実務担当者会議

【7月16日(月)】

- 午後9時20分 ●磯子婦人バレーボール愛好会・
前期トーナメント大会開会式
- 午後6時 ●第10回六つ和会

今年度予算が成立したのはつい先日のこと、という感じなのですが、もう来年度予算に向けた動きがスタート。中田横浜市長から来年度予算に関する要望をうかがいました。横浜市の要望は新規だけでも、①大都市の役割にふさわしい新たな大都市制度の創設 ②医療制度改革の円滑な推進 ③横浜駅周辺大改造に向けたプロジェクトの創設 ④救急隊などの弾力的な運用—など多岐にわたっています。横浜が直面している大きな課題なので、実現に最大限の努力を約束しました。

来年度予算編成に向け、藤木幸夫会長、上野孝横浜商工会議所会頭、小此木八郎代議士とともに国土交通省の望月義夫副大臣に要望しました。横浜経済の効率化のためには、都心部の交通渋滞解消と高速道路へのアクセスの向上が必要です。そこで、①横浜環状北西線の早期事業化 ②横浜環状北線の整備促進 ③横浜環状南線の整備促進 ④国道357号の整備促進—をお願いしました。これは地域の生活道路から渋滞を解消し、皆さんの健康な生活を確保するためにも重要です。

磯子スポーツセンターには愛好会20チーム、招待4チームが集まり、選手総数は250人以上という盛況でした。武市和子会長の「今日一日楽しみましょう」のかけ声で競技開始。私は挨拶だけで失礼しましたが、いつものように熱戦の連続だったそうです。Aブロックは優勝・KLC、準優勝・汐見台小、3位・アルファレディーズと南クラブ。Bブロックは優勝・アドベンチャー、準優勝・岡村クラブ、3位・ふれんずとウィンディー。皆さんおめでとうございます。



▲7/6 田野井英雄氏黄綬褒章受章早稲刈り祝賀会で。おめでとうございます



▲7/7 横浜高校野球部激励会にて。甲子園への活躍に期待をこめて



▲7/13 野毛流し芸・野毛柳通り周辺で。出演者のとおみねとおこさんと



▲7/16「磯子婦人バレーボール愛好会・前期トーナメント大会開会式」で

永田町日記 先輩から拝借したテナーサックスの名器を手

参院選応援の全国行脚が続く一日、聖光学院の先輩である玉井滋さんをお訪ねしました。玉井さんは学生時代からテナーサックスの名手。私もそのジャズバンドに入れていただいて以来のおつきあいです。現在は寒川町で産婦人科・小児科・歯科の医院を運営されていますが、「三つ子の魂百まで」の言葉通り、毎年コンサートを開いて入場料1000円で1000人を集め、その総売り上げ100万円を寒川町に寄付されています。ビンテージもののテナーサックスの収集家でもあり、この日の訪問は、そのお宝の1本をお借りするためだったのです。先輩が選んでくださったのは、管楽器の名門・米セルマー社製の逸品。いつの日か皆さんにこのすばらしい音色をご披露したいと思います(純)



ジャズの先輩、玉井滋さん

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市長(3期) 平成8年▶衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国をつくるため奮闘。▶平成7年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長